

JOYO BANK NEWS LETTER

2025 年 10 月 15 日

J レイズファンドによる「株式会社バイウィル」への出資について

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）と株式会社常陽キャピタルパートナーズ（代表取締役社長 池田 重人）は、このたび、共同で出資する J レイズファンドを通じ、株式会社バイウィル（代表取締役社長 下村 雄一郎、以下、「バイウィル社」）に出資しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

J レイズファンドは、当行の新たなビジネスの創出や既存ビジネスのサービスレベル向上を目的に、地域課題の解決に資するテクノロジーやサービスを持つスタートアップやベンチャー企業等との連携・協業に向けて出資を行う CVC（コーポレートベンチャーキャピタル）ファンドです。

当行およびめぶきフィナンシャルグループは、「地域とともにあゆむ価値創造グループ」を長期ビジョンに掲げ、今後ともステークホルダーの皆さまの課題に寄り添い、ともにあゆみ解決することで、新たな価値を創り続け地域社会の持続的成長に貢献してまいります。

記

1. 出資の概要

バイウィル社は、カーボンニュートラルの実現を目指し、カーボンクレジットを軸に、脱炭素に対する貢献を収益機会に変えるソリューションを提供するスタートアップです。

当行は、地域のカーボンニュートラルや持続可能な地域社会の実現に向けて、バイウィル社との協業を進めており、2025 年 2 月には大子町、大子町森林組合および同社との間で「森林資源による環境価値の創出に向けた連携に関する協定」を締結[※]し、同地域のカーボンニュートラル達成への貢献に取り組んでいます。

この度の出資を通じ、バイウィル社の「環境価値と経済価値の循環」に関する知見を生かしながら、地域内のカーボンニュートラルに向けた取り組みを支援していくことで、より一層、持続可能な地域社会の実現と地域経済の活性化に貢献してまいります。

＜関連プレスリリース＞ [2025 年 2 月 18 日 大子町および大子町森林組合、バイウィルとの「森林資源による環境価値の創出に向けた連携に関する協定」の締結について](#)

2. 株式会社バイウィルの概要

出 資 名	株式会社バイウィル
代 表 者	代表取締役 下村 雄一郎
本 社 所 在 地	東京都中央区日本橋 2-3-21 群馬ビル 6 階
事 業 内 容	環境価値創出支援事業、環境価値売買事業、脱炭素ブランディング事業 等
ホ ー ム ペ ー ジ	https://www.bywill.co.jp/

以 上